

# 政策分析シート（平成26年度）

<b>政策名</b>	心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成	<b>政策No</b>	04	<b>部名</b>	教育委員会事務局	<b>部長名</b>	五味	<b>内線</b>	3300
<b>関連部名</b>	子育て支援部								
<b>行政評価事業体系</b>	<b>分野</b>	子育て教育都市							
<b>目的</b>	未来を拓き、たくましく生きる子どもを育成するために、学校教育の充実を図るとともに、生きがいや自己実現、人生の豊かさなどの源となる生涯学習やスポーツ活動等を促進する。								
<b>指</b>	<b>幸福実感指標名</b>	<b>指標の推移</b>			<b>指標に関する質問文</b>				
		23年度	24年度	25年度					
	子どもの成長の実感度			4.10	お子さんが健やかに成長していると感じますか？				
	規則正しい生活習慣の習得度			3.64	お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思いますか？				
	「生きる力」の習得度			3.55	お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？				
	親子コミュニケーションの充実度			3.92	親子の間でコミュニケーションがとれていると感じますか？				
<b>標</b>	<b>政策の成果とする指標名</b>	<b>指標の推移</b>				<b>指標に関する説明</b>			
		23年度	24年度	25年度	26年度見込み		目標値(28年度)		
	荒川区学力向上のための調査 小学校達成率(%)	-	-	72.6	73.0	75.0	25年度以降標準型に変更		
	荒川区学力向上のための調査 中学校達成率(%)	-	-	52.5	53.0	60.0	25年度以降標準型に変更		
	荒川区学力向上のための調査 小学校活用〔国語〕(%)	52.3	60.0	-	-	-	24年度までは活用型で実施		
	荒川区学力向上のための調査 小学校活用〔算数〕(%)	49.1	64.5	-	-	-	24年度までは活用型で実施		
	荒川区学力向上のための調査 中学校活用〔国語〕(%)	48.0	54.9	-	-	-	24年度までは活用型で実施		
	生涯学習センター利用者数	139,236	169,333	161,052	170,000	180,000	延利用者数(多目的広場、PC室を除く)		
	スポーツ教室(回数)	10,081	10,072	9,474	10,000	10,000	スポーツセンター教室回数+スポーツハウス教室回数		
<b>現状と課題(指標分析)</b>	<p>「未来を拓きたくましく生きる子どもの育成」を目指すため、計画期間を平成26年度～28年度とする「第三期学校教育ビジョン推進プラン」に基づき、学校教育に係わる施策を展開している。</p> <p>これまで学校ごとに行ってきた始業前や放課後等の補充学習を「あらかわ寺子屋」として、すべての区立小中学校で実施し、授業時間外の学習時間を確保するとともに、主体的に学習する習慣を身に付けさせ、学力の向上を図っている。</p> <p>基礎基本的な学力、思考力や問題解決能力等を身に付けさせるため、タブレットPCを導入する。平成26年度は、平成25年度のモデル導入校4校の検証結果を踏まえ、小中学校全校で導入する。</p> <p>蔵書を活用しながら意欲的・主体的に学習に取り組む子どもたちを育てるため「荒川区学校図書館活用指針」を策定し、学校図書館の機能の充実を図っている。</p> <p>区民一人一人が幸せを実感できる生涯学習社会の実現をめざした、生涯学習推進計画に基づき、施策を展開している。</p>								
<b>今後の方向性</b>	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>「第三期学校教育ビジョン推進プラン」に基づき、学校教育の充実に努めていく。</p> <p>学校図書館活用指針を3年ごとに見直すなど、さらなる活用に向けた検討を進める。</p> <p>生涯学習推進計画に基づき、情報の発信の充実及び学習相談体制の確立、生涯学習施設の整備・拡充を図っていく。</p> <p>スポーツに携わるさまざまな団体等から意見を聴取し、スポーツ振興基金の活用策やスポーツ振興に関する区の基本方針の策定に向けた検討を進める。</p>								

政策を構成する施策の分類

施策名	政策推進のための分類		分類についての説明・意見等
	26年度設定	27年度設定	
確かな学力の定着・向上	重点的に推進	重点的に推進	児童・生徒に確かな学力を身に付けさせ、自ら考える力など「生きる力」を育てる施策を一層重点的に推進する。また、学校図書館の活用、学校パワーアップ事業を中心に各学校の実態に応じた学力向上策を具現化する。
創意と工夫にあふれた教育の推進	推進	推進	「荒川区学校教育ビジョン」に掲げた心豊かにたくましく生きる子どもの育成を図るため、学校のカリキュラムの質的向上を図ることにより、地域に信頼される特色ある学校づくりを推進する。
体験学習等の推進	継続	継続	子どもたちの健全育成に必要な体験活動を推進するため、本施策を通し、体験活動の充実を図り、地域と一体となった児童・生徒の健全育成に努める。
学校における健康・体力づくり	推進	推進	児童・生徒が生活の多くを過ごす学校における保健活動の役割は重要である。法に定める学校設置者としての責任を果たすとともに、生涯にわたる健康の基盤づくりを推進するうえで、必要な施策である。
魅力ある教師の育成	推進	推進	充実した学校教育の進展のため、子どもの教育に情熱と使命感をもつとともに、荒川の教育に誇りをもち、意欲的に取り組む教師を育成する重要施策として、一層の充実を目指す。
学校施設等の整備	継続	継続	学校施設をできるだけ長く使用するためにも、計画的な修繕が必要である。また、改修にあわせて、特別教室等の教育環境の整備・充実を進めることが重要である。
小中学校・幼稚園の運営	推進	推進	義務教育の実施は自治体の基本的な責務であり、その根幹である小中学校の運営や就学前の幼児教育の充実、社会の変化に対応しながら着実に推進する必要があるため、重要な施策である。
余暇を利用した学習機会の提供	継続	継続	既存施設を有効活用した本施策は区民ニーズも高く、運動・遊びの場が十分にあるとはいえない区内において、子どもの健康と体力の向上に寄与する施策である。
地域と連携した学校づくり	推進	推進	地域に開かれた学校づくりを推進するため、保護者や地域に対する説明責任を果たすとともに、学校経営の透明性と信頼性の向上を目指す。
子どもの健全育成	推進	推進	多様化する子どもや保護者等の悩み・問題等の解決を図るため、学校派遣型の教育相談室の新たな体制づくりを核として、区内全体の教育相談体制の充実・改善を目指す。
家庭教育の推進	推進	推進	社会教育法に基づき、家庭教育に関する学習機会や情報を区民に提供することは重要であるため、引き続き推進する。
生涯学習活動の支援	推進	推進	区民の主体的な生涯学習を支援するため、学習機会や場の提供、情報提供などを引き続き推進する。
図書館サービスの充実	重点的に推進	重点的に推進	図書館は、区民の生涯学習活動の拠点として最も身近な存在であり、自立した区民の成長と地域の活性化の礎となる公共施設であることから、当該施策の優先度は高いと考える。
生涯スポーツの推進	推進	推進	スポーツは、世界共通の人類の文化であり、心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠なものである。生涯健康都市を目指すためにも、区民へ生涯スポーツの推進を図る当該施策の優先度は高い。